

文部科学省「大学の世界展開力強化事業」

Global & Regional IPE+

シンポジウム

誰ひとり取り残さない健康と学び ー 気候変動とUHCをめぐる国際対話 ー

千葉大学「グローバル地域ケアIPEプラス創生人材の育成プログラム」(Global & Regional Interprofessional Education Plus Program:GRIP Program)では、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の実現を目指し、学際的・国際的な教育と研究を通じて、より包摂的な地域社会の実現に取り組んでいます。

本シンポジウムでは、アフリカ、インド、イギリス、オーストラリア、日本の専門家によるディスカッションにより、気候変動がもたらす健康リスクや社会的脆弱性といった共通課題に焦点を当て、各国での多職種連携教育(IPE)やサービスラーニングの実践を共有します。

さらに、教育・医療・行政・市民社会が連携し、社会的包摂を推進するための理論と実践を探り、地域ケアを創生する次世代専門職育成の可能性を議論します。



シンビオシス国際大学
SCCCSセンター長
ラオ・プラカシ教授



WHOアフリカ地区
担当
Technical Officer
チャンピオン・
ニョニ博士



千葉大学
教育学部
下永田修二教授



千葉大学
大学院看護学研究院
石橋みゆき教授



レスター大学
専門職連携教育
エリザベス・アンダーソン
教授
(オンライン参加)



レスター大学
公衆衛生学
バラシー・クマラベル
准教授
(オンライン参加)



モナシュ大学
専門職連携教育
デブラ・キーガルディ
教授
(オンライン参加)

タイムテーブル

15:00~15:30

オープニング・リマーク

15:30~16:40

シンポジウム

気候変動、災害による健康・社会への影響、それらに対する多職種連携の必要性、教育的取り組みなどの報告

16:50~17:50

指定発言・質疑応答・全体討議

17:50~18:00

クロージング・リマーク

オンライン同時開催
参加費無料！

開催日時：2026年1月31日（土曜日）15時～18時

場所：千葉大学 めのはな記念講堂（亥鼻キャンパス内）

言語：日英同時通訳あり 定員：500名

事前参加申し込み方法

右記のQRコードあるいは下記のURLよりお願いいたします。
URL: <https://forms.gle/vrQvDzuV9FvLSJBy7>



主催：千葉大学大学院看護学研究院附属専門職連携教育研究センター(IPERC) <https://www.n.chiba-u.jp/iperc/>
千葉大学グローバル地域ケアIPEプラス創生人材の育成プログラム(GRIP) <https://www.n.chiba-u.jp/grip/index.html>
共催：公益社団法人日本看護科学学会(JANS) <https://www.jans.or.jp/>
日本保健医療福祉連携教育学会(JAPE) <https://www.jaape.jp/>
後援：一般社団法人日本看護系大学協議会(JANPU) <https://www.janpu.or.jp/>

◆お問い合わせ先：千葉大学 GRIP推進室 E-mail: grip-office@chiba-u.jp